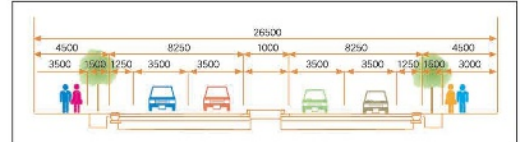




事業概要

事業区間：八重瀬町東風平～具志頭
 事業延長：L=4,200m
 事業期間：平成20年度～令和元年代後半
 道路幅員(車線数)：W=30m, 26.5m(4車線)
 道路規格(設計速度)：第3種1級(60km/h)
 総事業費(進捗率)：162億円(53%)



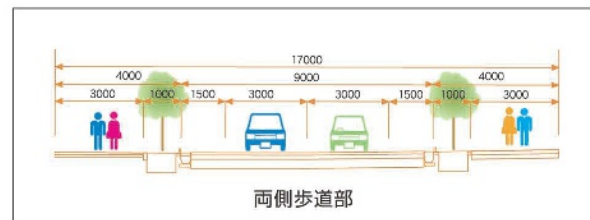
一般国道507号は、糸満市字糸満の糸満ロータリーを起点として、東風平交差点を經由し、一般国道58号旭町交差点を終点とする、総延長約28km(実延長15km)の路線です。

そのうち、八重瀬町内の現道は幅員狭小で慢性的な渋滞が発生し、通勤通学や産業経済活動に大きな支障をきたしていることから、当該区間(L=4.2km)を4車線拡張整備し、地域の安心・安全の向上を図るとともに、一般国道329号那覇東バイパス、那覇空港自動車道、一般国道331号と連結して、南部地域における南北の脆弱な幹線道路ネットワークを強化し、地場産業や観光産業等の活性化を支援するものです。



事業概要

事業区間：糸満市山城～真栄里
 事業延長：L=7,800m
 事業期間：平成20年度～令和元年代後半
 道路幅員(車線数)：W=11.0m(2車線)
 W=13.0m(2車線)
 W=17.0m(2車線)
 道路規格(設計速度)：第3種3級(50km/h)
 総事業費(進捗率)：54億円(46%)



糸満市南部海岸は全国で唯一の戦跡国定公園に指定されており、多くの修学旅行生、観光客、慰霊団が訪れていますが、観光拠点を結ぶアクセス道路が未整備な状況です。

糸満与那原線(平和の道線)は戦跡・史跡等の各拠点施設間を相互に結び、沖縄西海岸道路及び国道331号に連結することによりアクセス性・周遊性を高め、観光拠点の形成と地域の活性化を支援する道路です。

主要地方道

77 糸満与那原線

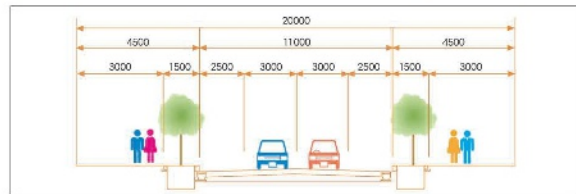
【東風平～屋宜原】



東風平（北）交差点付近から屋宜原地内においては、急速な市街化の影響による渋滞が発生しており、更に現況の狭い歩道により通学・通勤等に不便が生じていることから、歩道の拡幅や駐車帯の設置等含めて道路改築を行うものです。

事業概要

事業区間：八重瀬町東風平～屋宜原
 事業延長：L=1,040m
 事業期間：平成27年度～
 道路幅員(車線数)：W=200m(2車線)
 道路規格(設計速度)：第4種2級(50km/h)
 総事業費(進捗率)：11.4億円(30%)



主要地方道

7 おうのやまこめす 奥武山米須線

【照屋～米須】



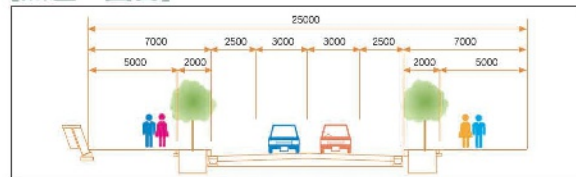
奥武山米須線は、那覇市から豊見城市を縦断して、平和創造の森公園や平和祈念公園を核とする南部海岸地区にアクセスする幹線道路です。

事業区間の現場道路は、幅員が狭く線形が悪いため路線バス・観光バス等大型車両の通行が困難であり、また、歩道の未整備区間も残されていることから、これを解消し交通安全確保と観光振興を促進し、南部地域の発展に寄与すべく拡幅整備を推進中です。

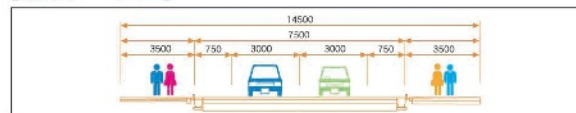
事業概要

事業区間：糸満市照屋～米須
 事業延長：L=4,890m
 事業期間：平成7年度～令和元年代後半
 道路幅員(車線数)：W=25m, 19.0m, 14.5m
 道路規格(設計速度)：第4種2級(50km/h)
 総事業費(進捗率)：77億円(97%)

【照屋～国吉】



【国吉～米須】



主要地方道

29 なはきたなかぐすく 那覇北中城線

【上之屋道路】



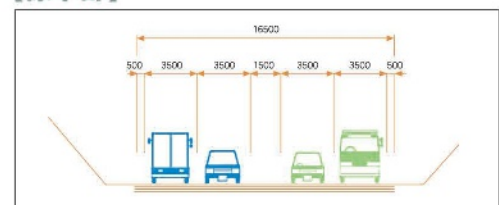
事業概要

事業区間：那覇市天久
 事業延長：L=390m
 事業期間：平成26年度～
 道路幅員(車線数)：W=16.5m(4車線)
 道路規格(設計速度)：第4種1級(40km/h)
 総事業費(進捗率)：125億円(2%)

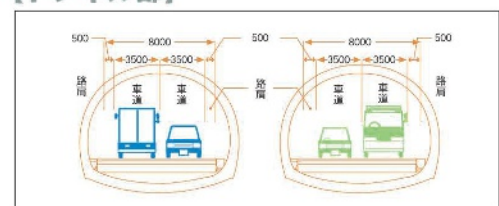
那覇北中城線(上之屋道路)は、高規格道路である沖縄西海岸道路(那覇北道路)・臨港道路若狭港町線の之上屋IC(仮称)と国道58号を連結し、那覇都市圏の渋滞緩和や西海岸地域等へのアクセス性の向上等を目的とした自動車専用道路です。

平成25年4月に都市計画決定し、平成26年度から新規事業として調査・設計等に着手しています。

【標準部】



【トンネル部】



一般県道

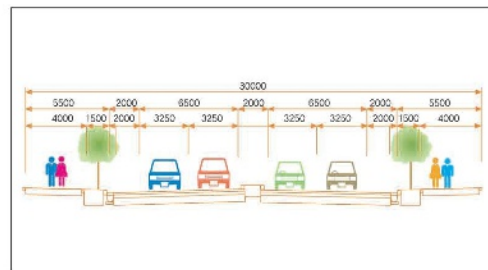
241

きのわんはえぼる 宜野湾南風原線

[崎山～兼城]

事業概要

事業区間：那覇市首里崎山町～
南風原町兼城
事業延長：L=1,780m
事業期間：平成14年度～令和元年前半
道路幅員(車線数)：W=30m(4車線)
道路規格(設計速度)：第4種1級(50km/h)
総事業費(進捗率)：126億円(99%)



一般県道宜野湾南風原線は、一般県道宜野湾西原線との交差点(真栄原交差点)を起点とし、国道329号兼城交差点を経て、主要地方道南風原知念線との交差点(旧陸軍病院壕跡)を終点とする延長約7.9kmの路線である。

当該路線のうち、那覇糸満線新川交差点～国道329号兼城交差点付近の区間について、現況の2車線道路を4車線に拡幅整備し、国道329号南風原バイパス事業と連携し、増大し続ける交通量への対応を図るものです。

沿線には、県立南部医療センター・こども医療センター、公文書館等の主要施設が配置しており、また、南部地域へのアクセシビリティの向上を図ることを目的として整備しています。

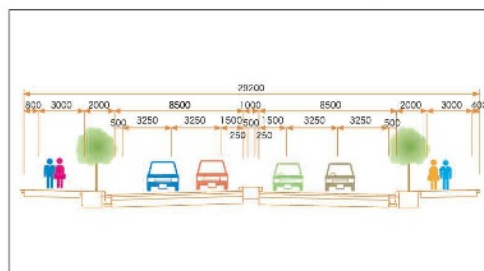
宜野湾南風原線1号橋(仮称)
[撮影:2019年]



[喜屋武]

事業概要

事業区間：南風原町喜屋武地区
事業延長：L=900m
事業期間：平成22年度～令和元年後半
道路幅員(車線数)：W=28m(4車線)
道路規格(設計速度)：第4種1級(50km/h)
総事業費(進捗率)：50億(38%)



喜屋武区間は、現在整備中の南部東道路とを連結する重要な区間であり、当該区間の4車線拡幅整備により、那覇市及び周辺市町から平成18年4月に開院した「沖縄県立南部医療センター・こども医療センター」へのアクセシビリティ向上を図るものです。

一般県道

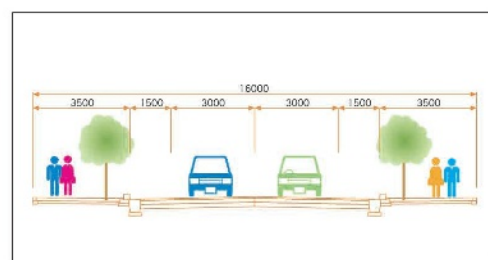
245

くめじま 久米島一周線

[比嘉～島尻]

事業概要

事業区間：久米島町謝名堂～島尻
事業延長：L 1,840m
事業期間：平成21年度～令和元年後半
道路幅員(車線数)：W=10m～16m(2車線)
道路規格(設計速度)：3種3級(40km/h)
総事業費(進捗率)：12億円(77%)



一般県道

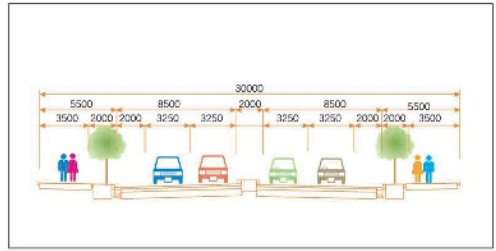
249

こちんだとみぐすく
東風平豊見城線



事業概要

事業区間：豊見城市上田～豊崎
 事業延長：L=4,670m
 事業期間：平成10年度～令和元年代後半
 道路幅員(車線数)：W=30m(4車線)
 道路規格(設計速度)：第4種1級(60km/h)
 総事業費(進捗率)：241億円(94%)



一般県道

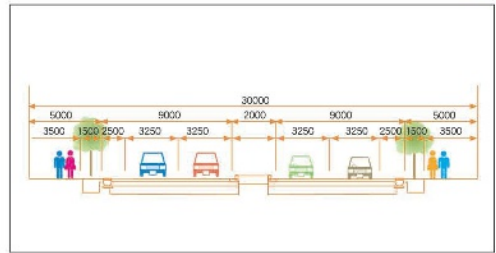
256

とみぐすくいとまん
豊見城糸満線 (旧国道331号)



事業概要

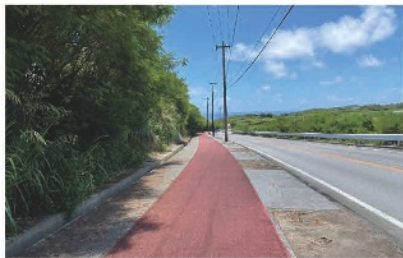
事業区間：豊見城市名嘉地～糸満市兼城
 事業延長：L=4,500m
 事業期間：平成29年度～令和元年代後半
 道路幅員(車線数)：W=30m(4車線)
 道路規格(設計速度)：第4種1級(50km/h)
 総事業費(進捗率)：105億(11%)



一般県道

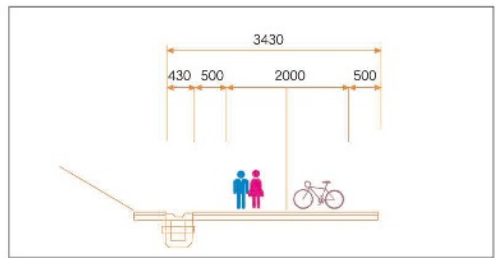
236

たまぐすくなは
玉城那覇自転車道線



事業概要

事業区間：南城市玉城前川～那覇市首里
 事業延長：L=25,100m
 事業期間：平成2年度～令和元年代後半
 道路幅員(車線数)：W=3.5m
 道路規格(設計速度)：—
 総事業費(進捗率)：61.3億円



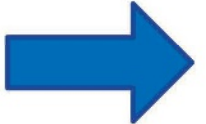
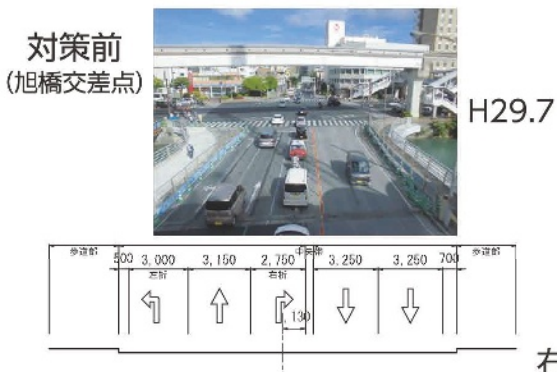
渋滞対策事業



県では、沖縄地方の厳しい道路交通渋滞における渋滞緩和・解消を図るために、国、県、市町村、警察本部、NEXCO の関係者で構成された「沖縄地方渋滞対策推進協議会」において、交通の円滑化のために、渋滞箇所の特定、分析及び改善方策等を検討し、交通の円滑化に向け総合的な改善について検討を進めています。

渋滞対策推進協議会では、平成 25 年 1 月に主要渋滞箇所（沖縄全域の一般道で 191 箇所等）を特定し、各道路管理者等で渋滞分析や対応方針の検討を行う事としています。

南部土木事務所では、渋滞対策推進協議会で抽出された主要渋滞箇所の交通量調査と渋滞対策の検討及び工事、対策後の効果検証を行っています。



右折車線 2 車線化

